仕様書

この仕様書は、広島市消防局（以下「当局」という。）が発注する防火服及びしころについて定めるものである。

総　則

1　応札者は、応札前に本仕様書を熟知し、応札すること。

2　本仕様書に疑義がある場合、又は仕様書に明記されていない部分については当局担当者と協議することとし、当然に必要と認められる部分についても、良心的に施行すること。

3　使用する各部の材料等は全て良質のものを使用し、傷、むら、斑点、汚れ、その他の外観及び機能を損なうものがあってはならない。

4　納品後に不良品が認められた場合は、納品日から１年間は誠意をもって手直し又は交換すること。

5　受注者は以下に掲げる書類を提出すること。なお、公的機関等で受ける検査等に要する経費は受注者の負担とする。

区　　分			内　　容　　等	提出期日等
提出書類等	共通	工　程　表	契約から納入までの工程を示した書類。	契約後２０日以内
		製作（縫製）工場届	製作（縫製）を行う工場の届出書	
		設　計　図	本仕様書による。ただし当局検査員が必要と認めた場合は、提出を要求することができる。	適　　宜
		材料見本等	公的機関の検査（試験）成績書。（検査設備等の理由で公的検査機関において検査が不可能な項目については、社内試験成績書でも可とする。） なお、外衣生地を使用する検査について、生地の裏面で評価したものであること。	契約後２０日以内
		縫製等説明書	本仕様書による。ただし当局検査員が必要と認めた場合は、提出を要求することができる。	適　　宜
	防火服	出荷証明書	外衣生地及び内衣生地についての、紡績メーカー等の出荷証明書	契約後２０日以内
		ＩＳＯ規格に対応する旨の証明書	当局の指定する夏活動服生地及びインナーシャツと重ね合わせた状態等で ISO11999（欧州法～EN469 項目一覧）に示された性能基準に適合する旨の証明書（公的機関で受けたものに限る。）	契約後４０日以内

6　この仕様書に定める防火服等について国際規格 ISO11999-3-2015「アプローチ A（欧州法）」に準拠するものとし、また消防隊員用個人装備のガイドライン（２０２２）に定める防火服の性能に適合すること。

7　納入時の当局検査員による検査の結果、不合格品が５０％以上の場合は納入品全部を返品し、不合格品が５０％未満の場合には不合格品のみを返品する。この場合、不合格品は速やかに交換すること。なお、これに要する費用は、受注者の負担とすること。

8　製作にあたり、工業所有権等に関する法律に抵触する問題及びその他の問題が生じた場合は、受注者の責任においてこれを解決すること。

9　数量
⑴　防火服上衣：２７着（色：ゴールド～１８着、オレンジ～９着）
⑵　防火服ズボン：２２本（色：ゴールド～１５本、オレンジ～７本）
⑶　し　こ　ろ：２０枚（色：ゴールド）

10　防火服上衣の右上腕部に面ファスナーで、下表に示す局名等表示を取り付けること。

防火服上衣（ゴールド）へ取り付け

色：オレンジ（文字は黒・丸ゴシック）	
表示名	数量
警防部長	1
消防署長	5
消防機動担当課長	2
広島市消防局	１０

防火服上衣（オレンジ）へ取り付け

色：イエロー（文字は黒・丸ゴシック）	
表示名	数量
特別高度救助隊	9

11　しころ及び反射線：下表のとおり（反射線～オレンジ）

色：ゴールド	
種別	数量
指揮調査隊員 消防機動隊員	２０

12　サイズ内訳及び片布へ記載の管理番号
契約締結後、別途指示する。

13　納入期限
令和９年１月２９日（金）

14　納入場所
広島市中区大手町五丁目２０番１２号　広島市消防局３階　警防課
電話　０８２－５４６－３４５２（担当：警防課消防機動隊　爲西）

規格等

1　共通規格等

⑴ 上衣、下衣

ア　ＩＳＯ（国際標準化機構）の消防隊用防護服に関する規格「ＩＳＯ１１９９９」（当局の指定する夏活動服及びインナーシャツ（生地性能については【別添（参考）】参照）とセットで）に対応するものとし、最新規格の防火服を基に、所定の事項について【別表１】に定める改良を加えたものとする。

イ　生地の構成は、外衣と内衣の２層とすること。

ウ　外衣（耐炎層）素材は、メタ系芳香族ポリアミド繊維、パラ系芳香族ポリアミド繊維であり（ＰＢＯ繊維等のその他の繊維を混紡したものも含む。ただし、その他の繊維を使用する場合は、耐候後の強力保持率を高めるための措置を講じること）、【別表２】に示す性能以上であること。

エ　内衣素材は、ＩＳＯ（国際標準化機構）の消防隊用防護服に関する規格「ＩＳＯ１１９９９」に定められた基準以上の性能を有するとともに、透湿防水層と同基布及び裏地の３層が一体となったもので「ゴアテックスＫＢ１３０」を使用すること。

オ　上衣については【別表３】、ズボンについては【別表４】のとおり各部に補助材料を使用すること。

⑶ しころ

ア　ＩＳＯ（国際標準化機構）の消防隊用防護服に関する規格「ＩＳＯ１１９９９」に対応するものとし、最新規格を基に、所定の事項について【別表１】に定める改良を加えたものとする。

イ　素材は、メタ系芳香族ポリアミド繊維、パラ系芳香族ポリアミド繊維であり（ＰＢＯ繊維等のその他の繊維を混紡したものも含む。ただし、その他の繊維を使用する場合は、耐候後の強力保持率を高めるための措置を講じること）【別表７】に示す性能以上であること。

3　その他

⑴ 使用する各部の材料は全て良質のものを使用し、完成品は寸法、形状等が提出書類に記載されたものであり、傷、むら、斑点、汚れ、その他外観を損なうようなものがあってはならない。

⑵ この仕様書に疑義がある場合、又は仕様書に明記されていない部分においては、当局担当者と協議することとし、当然に必要な縫製等についてはこれを行うこと。

⑶ 納品後、不良品が認められた場合は、納品後１年間は誠意をもって手直し又は交換すること。

【別表１】

１　外衣素材

区　　分	改　良　事　項　等	備　考
表面加工	外衣素材の表面には、撥水・撥油加工を施すこと。	

２　上　　衣

区　　分	改　良　事　項　等	備　考（参照）
基　本　構　造	外衣は左右前身頃各１枚と後身頃１枚をほぼ台形状の肩部において、連結させる構造とする。 前ファスナーの掴み金具は、掴み易くなるよう工夫を行うこと。	【別図１、６】
袖・衿吊り	左右袖は外袖、内袖、マチ部及び袖口見返しにより構成する。 なお、マチ部により左右肩一端部と左右前身頃、後身頃と立体的に湾曲に形成された筒状の袖が連結され、両袖を上方へ引上げた時に、前身頃及び後身頃が上方へ容易に上がらない、いわゆるＹライン袖付けとする。 外衣衿ぐり内側中央部に十分な強度を持った衿吊りを取り付けること。	
吊り下げＤ環	装備品を吊り下げるためのＤ環を左右ポケット上方部分に、ベルト通しの布（左側上端のみドット釦２個で止める）を用いて縫い付けること。 縫い付け方法は、装備品が容易に脱落することのないよう強固にすること。 また、Ｄ環は、ベルトのＤ環と間違うことのない大きさとすること。	
蛍光反射テープ/縫製糸	蛍光反射テープは、「NFPA 1971:2007 Edition」の基準に適合する材料で取り付けること。 縫製糸はパラ系アラミドフィラメント糸３０番手を使用すること。	【別図１、２】
各　種　表　示	背中の上部蛍光反射テープに「ＨＩＲＯＳＨＩＭＡ」と表示すること。 「局名等表示」を右上腕部に面ファスナーで脱着可能な方法により取り付けるものとする。	【別図１、２、３】
消防無線ホルダー （蓋付きポケット）	右胸部分にアンテナが外側方向に向くよう斜めに取り付けること。 ポケットの大きさは当局が指定する。	【別図１、４】
裾　ポ　ケ　ッ　ト	横２３㎝、深さ１８㎝以上の蓋付きポケット（後側のみ５㎝のマチ付き）を左右の裾部分に付けること。（水抜き穴付き） なお、蓋のかぶりは６㎝程度とすること。	【別図１、５】
墜落制止用器具使用時の加工	ズボンに墜落制止用器具を取り付けるため、左右のポケット内部に確保ロープを内側から外側へ取り出すためのファスナーを取り付けること。 なお、ファスナーの掴み金具部分は、掴み易くなるよう工夫を行うこと。	【別図５】
署活無線ホルダー等	署活無線機が容易に脱落することのないようなホルダー及び署活無線布を左上腕外側部分に取り付けること。	【別図１、４、６】

肩章の形状等	取り付け位置は両肩部分とし、５㎝×１６㎝程度の大きさで、一方を本体肩の縫い代部分に縫い込み、首側の一方は衿付け根部分に縫い付けること。 肩章は肩側から１／３の部分を本体に縫い付け分割した構造とすること。	【別図１、６】
ｽﾋﾟｰｶｰﾏｲｸﾎﾙﾀﾞｰ	左右胸部分に取り付けること。	【別図１、６】
ｻｲｽﾞ表示及び片布等	内側にサイズ（【別表６】参照）表示を行うとともに管理番号・サイズ・氏名・使用開始年月等を記入するための片布（不滅インクで印刷）及び使用上の注意事項等を記載した警告表示を付けること。	【別図７】
肘　パ　ッ　ト	肘保護のため、活動に支障のない大きさ（厚さ４㎜以上のバージンケブラーフェルト等使用）の肘パットを取り付けること。 取り付けにあたっては、活動面は素より使用後に乾燥させる際の取扱い性等にも十分に配慮すること。	【別図２】
そ　の　他	改良事項等について疑義がある場合は、当局担当者の指示に従うこと。	

３　下衣（ズボン）

区　分	改　良　事　項　等	備　考（参照）
基　本　構　造	腰部及び、左右上脚部、左右下脚部を有し、左右上脚部の筒状のものと、左右下脚部の筒状のものを連結させた構造とする。 なお、尻部及び上記連結部分には脚曲げのための余裕を持ったものであること。	【別図８】
墜落制止用器具取り付け位置等	墜落制止用器具を下衣に取り付けられるようベルト通しを設けること。 左前のベルト通しのみ、下側を２個のドット釦で取り付ける構造とする。（ウエスト調整ベルトは不要）	【別図８】
前　立　て	ドット釦１個と幅５㎝の面ファスナーで止める構造とすること。（ファスナーは不要）	【別図８】
サイドポケット	横１７㎝、深さ２２㎝以上の蓋付きポケット（後側のみ５㎝のマチ付き）を腿部分の左右外側に取り付けること。（水抜き穴付き） また、マチの上端部分は縫い込みとせず、面ファスナー付けとすること。	【別図９】
蛍光反射テープ 縫　製　糸	蛍光反射テープは、「NFPA 1971:2007 Edition」の基準に適合する材料で取り付けること。 縫製糸はパラ系アラミドフィラメント糸３０番手を使用すること。	【別図８】
内　　衣	内衣の取り付けは、すべて外衣に縫い付けた構造であること。	
膝　パ　ッ　ト	膝保護のため、活動に支障のない大きさ（厚さ４㎜以上のバージンケブラーフェルト等を使用）の膝パットを取り付けること。 取り付けにあたっては、活動面は素より使用後に乾燥させる際の取扱い性等にも十分に配慮すること。	【別図８】

サイズ表示及び片布等	下衣内側にサイズ（【別表７】参照）表示を行うとともに所属・氏名・使用開始年月等を記入するための片布（不滅インクで印刷）を付けること。（使用上の注意事項等を記載した警告表示は不要）	【別図７】
そ　の　他	改良事項等について疑義がある場合は、当局担当者の指示に従うこと。	

４　しころ

区　分	改　良　事　項　等	備　考
基本構造等	縁は外衣共布に巻き込んで縫製すること。 しころが前面で閉じられるよう、外側に面ファスナーメスを１か所取り付けるとともに、内側に面ファスナーオスを１か所取り付けること。 しころが左右両開きに固定できるよう外側に面ファスナーメスを２か所取り付けるとともに、内側に面ファスナーオスを１か所取り付けること。	【別図１０】
取付ボタンの位置等	ボタン形式は当局の指定する防火帽に取り付けできるものとし、その位置も防火帽に適合したものとすること。	
ｽﾋﾟｰｶｰﾏｲｸﾎﾙﾀﾞｰ	しころ内側左右に２か所取り付けること。	
片　布　等	しころ内側に所属・氏名・使用開始年月等を記入するための片布（不滅インクで印刷）を付けること。（使用上の注意事項を記載した警告表示は不要）	【別図１２】
反　射　線	各しころのタイプ別に反射線を取り付けること。	【別図１１】
そ　の　他	改良事項等について疑義がある場合は、当局担当者の指示に従うこと。	

【別表２】

外衣規格		
試験項目	規格	試験方法
繊維混用率（%）（標準）	メタ系芳香族ポリアミド４０%以上 パラ系芳香族ポリアミド４０%以上 ＰＢＯ繊維８%以上	JIS L 1030
燃焼性 ①残炎時間(秒)縦、横 ②残じん時間(秒)縦、横 ③炭化長(cm)	 縦０秒、横０秒 縦０秒、横０秒 縦１cm、横１cm以下	JIS L 1091 1992 A-4法
燃焼性 ①残炎時間(秒) ②残じん時間(秒) ③炭化面積	 ０秒以下 ０秒以下 ０ cm^2以下	JIS L 1091 A-1法
組織	２／１ 斜文織	JIS L 1096
番手 （見掛綿番手）	縦３０／２S 横３０／２S	JIS L 1096
質量(g/㎡)	２３０．０g/㎡以下	JIS L 1096
密度(本/2.54cm)縦、横	縦７３本以上 横５１本以上	JIS L 1096
引張強さ(N)	縦２４００N以上 横１９００N以上	JIS L 1096 A-法 ラベルドストリップ法 5cm×20cm、20cm/min
引裂強さ(N)	縦２４０N以上 横１９０N以上	JIS L 1096 A-1法 (シングルタング法)
平面磨耗(回)	１０００回以上	JIS L 1096 A-1法 研磨紙CC-1000
撥水度(点) 初期 10回洗濯後	 ５点以上 ３点以上	JIS L 1092 スプレー試験 洗濯方法:JIS L 0217 103法
撥油度(級) 初期 10回洗濯後	 ５級以上 ３級以上	AATCC 118法 洗濯方法:JIS L 0217 103法
帯電電荷量	縦横共７μc/㎡以下	静電気用品構造基準3.5による。
ピリング	４級以上	JIS L 1076 A法
染色堅ろう度(級) 耐光(変退色)	 ３級以上（オレンジ生地にあっては2級以上）	
洗濯(変退色)	４級以上	JIS L 0842 2004
(汚染)	４級以上	JIS L 0844-2005 A-2号
汗 酸性(変退色)	４級以上	JIS L 0848-2004
〃 (汚染)	４級以上	
アルカリ性(変退色)	４級以上	
〃 (汚染)	４級以上	
摩擦	３級以上	JIS L 0849-2004Ⅱ形
貫通強さ	３．８N以上	株式会社 カケン法 (旧 (財)日本化学繊維検査協会法)
切断強さ	縦９．０N以上 横７．０N以上	株式会社 カケン法 (旧 (財)日本化学繊維検査協会法)

【別表３】

上衣　補助材料

区分	品　名	規　　格	用　　途
補助材料	面ファスナー	ベージュ色　幅　５０㎜	衿止め、内衣取付用 （　裾　部　）
	面ファスナー	ベージュ色　幅　３８㎜	ポ　ケ　ッ　ト (雨ぶた止め用)
	オープン ファスナー	長さ４００㎜　金属製	前　合　わ　せ
	耐熱ゴム引布	基布にアルミニウム粉末を混入した合成ゴムを片面加工	衿　　芯
	フ　ェ　ル　ト	パラ系全芳香族ポリアミド１００％ ２８０ｇ／㎡ 標準	肩当てパット
	ジ　ャ　ー　ジ	芳香族ポリアミド　濃紺色	内　袖　用
	反　射　布	「The 1997 Edition of NFPA2007」適合品。 ７６㎜幅又は５１㎜幅	左　右　前　部 裾　回　一　周 両　　袖
	Ｄ　　環	金属製	脇締めバンド
	座付ハトメ	＃５００	ポ　ケ　ッ　ト 水　抜　き　用
	標　示　布	ポリエステル製	標　示　布
	縫　製　糸	芳香族ポリアミド　３０番 芳香族ポリアミド　４０番 外衣生地と同系色とする	ほつれ止めを除く

【別表４】

ズボン　補助材料

区分	品　名	規　　格	用　　途
補助材料	サスペンダー	ベルト部　　：ポリエステル織ゴム　幅５０㎜±１㎜ ボタン掛部ベルト：アクリルトジテープ　幅５０㎜±１㎜ 調整具　　：金属製 ボタン掛部　　：人口皮革	サスペンダー
	オープンファスナー	長さ３３０㎜　金属製	裾ファスナー
	面ファスナー	ベージュ色　幅　５０㎜	ポケット前立て
	ナイロンバンド	ベージュ色　幅　３㎝以上	ウエストベルト
	Ｄ　　環	黒色　ナイロンＦＤ	ウエストベルト
	押しホック	＃７０５０　黄銅製ニッケルメッキ	前合わせ 内衣胴回り止 内衣裾止
	ボ　タ　ン	黄銅製ニッケルメッキ	サスペンダー取付用
	座付ハトメ	＃５００	ポケット水抜き用
	反　射　布	「The 1997 Edition of NFPA2007」適合品。５１㎜幅	裾回二周
	標　示　布	ポリエステル製	標　示　布
	縫　製　糸	芳香族ポリアミド　３０番 芳香族ポリアミド　４０番 外衣生地と同系色とする	ほつれ止めを除く

【別表５】

上衣サイズ表

単位：cm

	総 丈	胸 囲	裄 丈	袖口幅	適 応 身 長
ＸＳ	７０	１１６	７４	１４	１５５～１６０
Ｓ	７０	１１６	７７	１６	１６０～１６５
Ｍ	７２	１２０	８０	１６	１６５～１７０
Ｌ	７４	１２４	８３	１６	１７０～１７５
ＬＬ	７８	１３０	８６	１６	１７５～１８０
３Ｌ	８２	１３６	８９	１６	１８０以上

許容差　+２、－１

【別表６】

ズボンサイズ表

単位：cm

		総　丈	股　下	胴　廻	裾口幅	適応身長
ＸＳ	－６０	８８	６０	７８	２１．０	１５５～１６０
Ｓ	－６０	８８	６０	８３	２１．０	１６０～１６５
Ｍ	－６５	９４	６５	８９	２１．５	１６５～１７０
	－７０	９９	７０			
	－７５	１０４	７５			
Ｌ	－６５	９５	６５	９４	２２．０	１７０～１７５
	－７０	１００	７０			
	－７５	１０５	７５			
ＬＬ	－６５	９６	６５	１０４	２２．５	１７５～１８０
	－７０	１０１	７０			
	－７５	１０６	７５			
３Ｌ	－６５	９７	６５	１１０	２３．０	１８０以上
	－７０	１０２	７０			
	－７５	１０７	７５			

許容差　＋２、－１

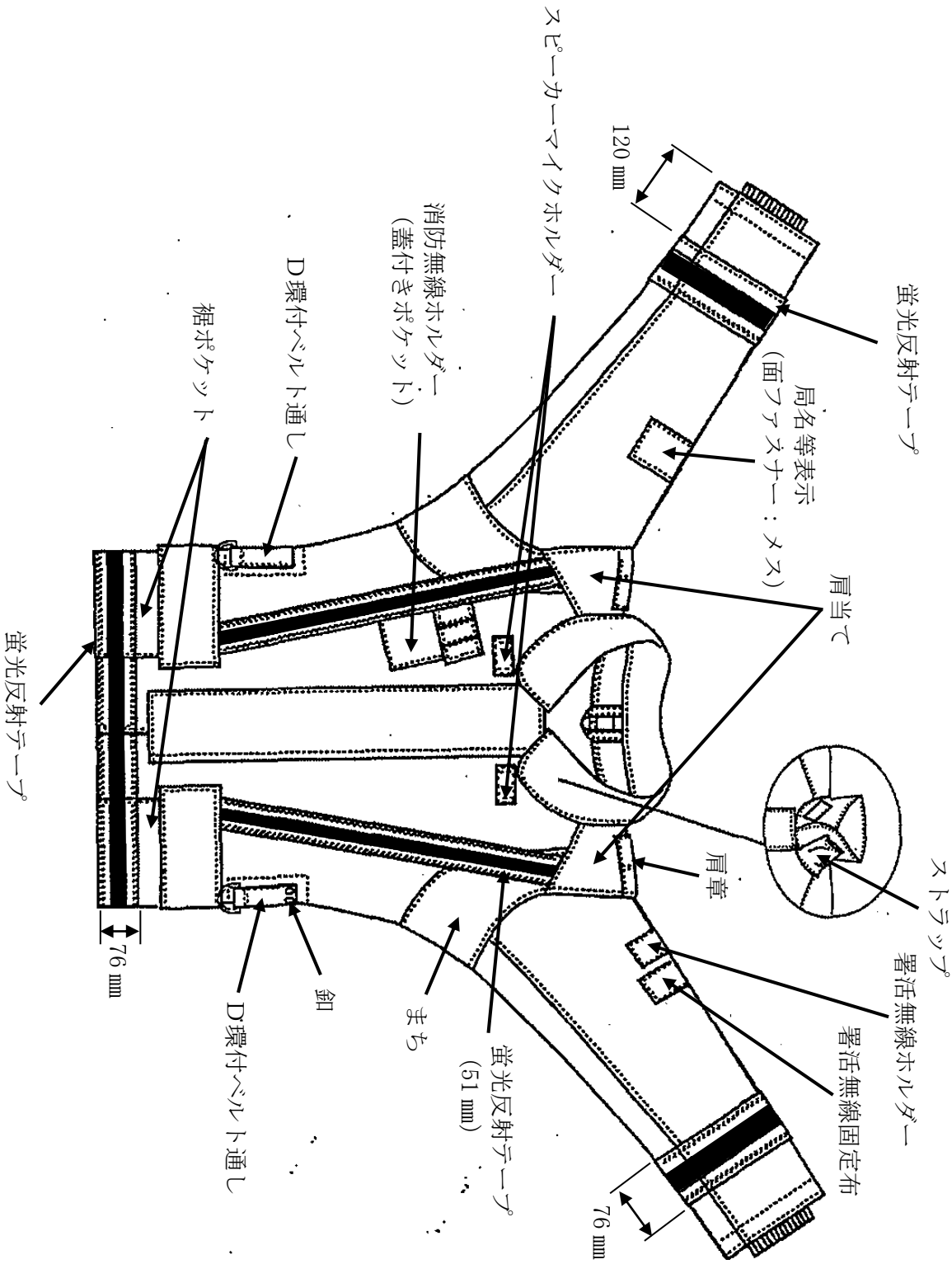
【別表７】

しころ材料

試験項目	規格	試験方法
繊維混用率（%）（標準）	メタ系芳香族ポリアミド４０%以上 パラ系芳香族ポリアミド４０%以上 ＰＢＯ繊維８%以上	JIS L 1030
燃焼性 ①残炎時間(秒)縦、横 ②残じん時間(秒)縦、横 ③炭化長(cm)	 縦０秒、横０秒 縦０秒、横０秒 縦１cm、横１cm以下	JIS L 1091 1992 A-4 法
燃焼性 ①残炎時間(秒) ②残じん時間(秒) ③炭化面積	 ０秒以下 ０秒以下 ０ cm^2以下	JIS L 1091 A-1 法
組織	２／１ 斜文織	JIS L 1096
番手 （見掛綿番手）	縦３０／２S 横３０／２S	JIS L 1096
質量(g/㎡)	２３０．０g/㎡以下	JIS L 1096
密度(本/2.54cm)縦、横	縦７３本以上 横５１本以上	JIS L 1096
引張強さ(N)	縦２４００N以上 横１９００N以上	JIS L 1096 A-法 ラベルドストリップ法 5cm×20cm、20cm/min
引裂強さ(N)	縦２４０N以上 横１９０N以上	JIS L 1096 A-1 法 (シングルタング法)
平面磨耗(回)	１０００回以上	JIS L 1096 A-1 法 研磨紙 CC-1000
撥水度(点) 初期 10 回洗濯後	 ５点以上 ３点以上	JIS L 1092 スプレー試験 洗濯方法:JIS L 0217 103 法
撥油度(級) 初期 10 回洗濯後	 ５級以上 ３級以上	AATCC 118 法 洗濯方法:JIS L 0217 103 法
帯電電荷量	縦横共７μc/㎡以下	静電気用品構造基準 3.5 による。
ピリング	４級以上	JIS L 1076 A 法
染色堅ろう度(級) 耐光(変退色) 洗濯(変退色) (汚染)	 ３級以上（オレンジ生地にあっては２級以上） ４級以上 ４級以上	 J1S L 0842 2004 JIS L 0844-2005 A-2 号
汗 酸性(変退色)	４級以上	JIS L 0848-2004
汗 〃 (汚染)	４級以上	
汗 アルカリ性(変退色)	４級以上	
汗 〃 (汚染)	４級以上	
摩擦	３級以上	JIS L 0849-2004Ⅱ形
貫通強さ	３．８N以上	株式会社 カケン法
切断強さ	縦９．０N以上 横７．０N以上	株式会社 カケン法

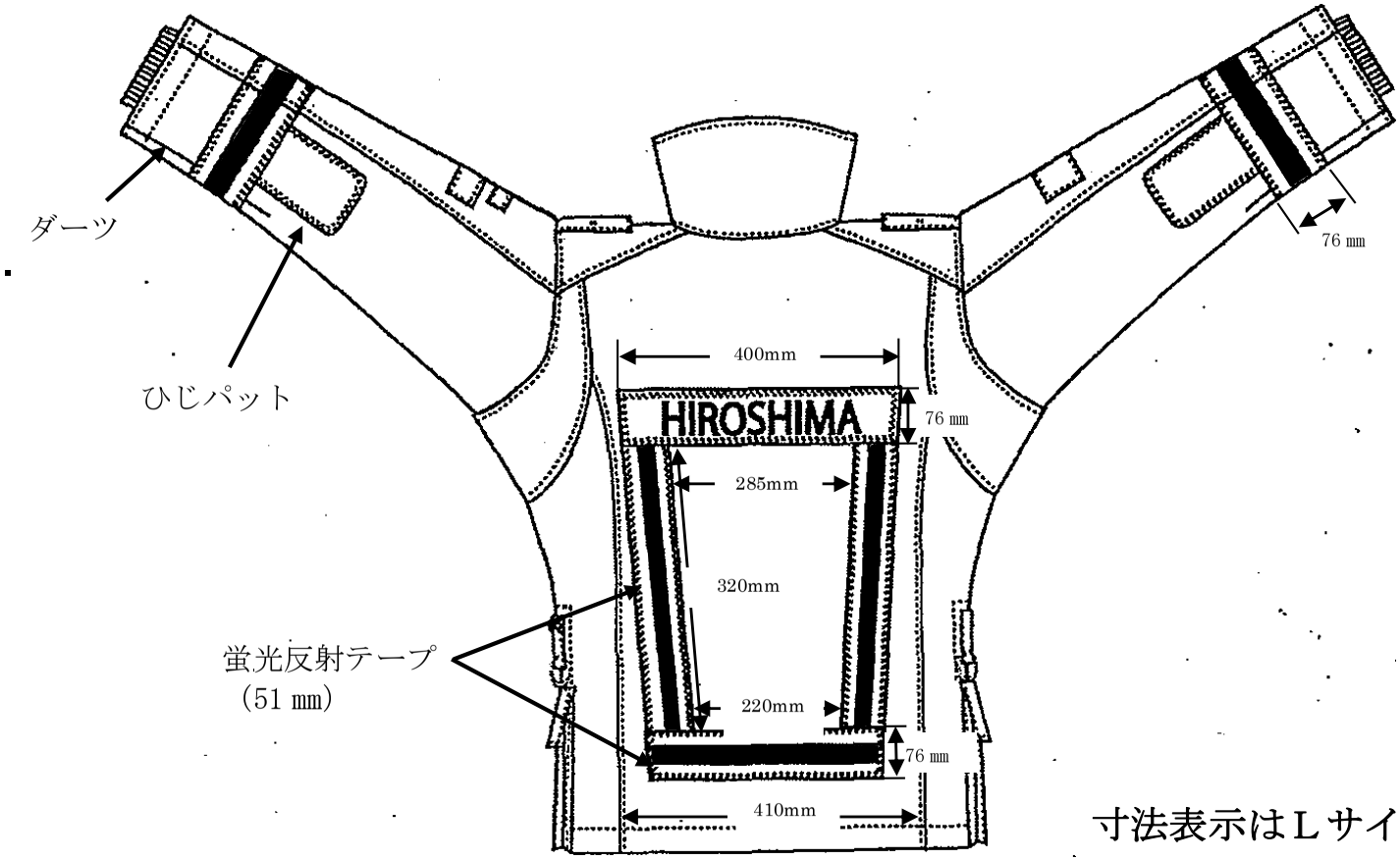
【別図１】

上衣　前


蛍光反射テープ
局名等表示
（面ファスナー：メス）
120 ㎜
スピーカーマイクホルダー
消防無線ホルダー
（蓋付きポケット）
D環付ベルト通し
裾ポケット
蛍光反射テープ
76 ㎜
肩当て
肩章
ストラップ
署活無線ホルダー
署活無線固定布
蛍光反射テープ
（51 ㎜）
まち
鉗
D環付ベルト通し
76 ㎜

【別図２】

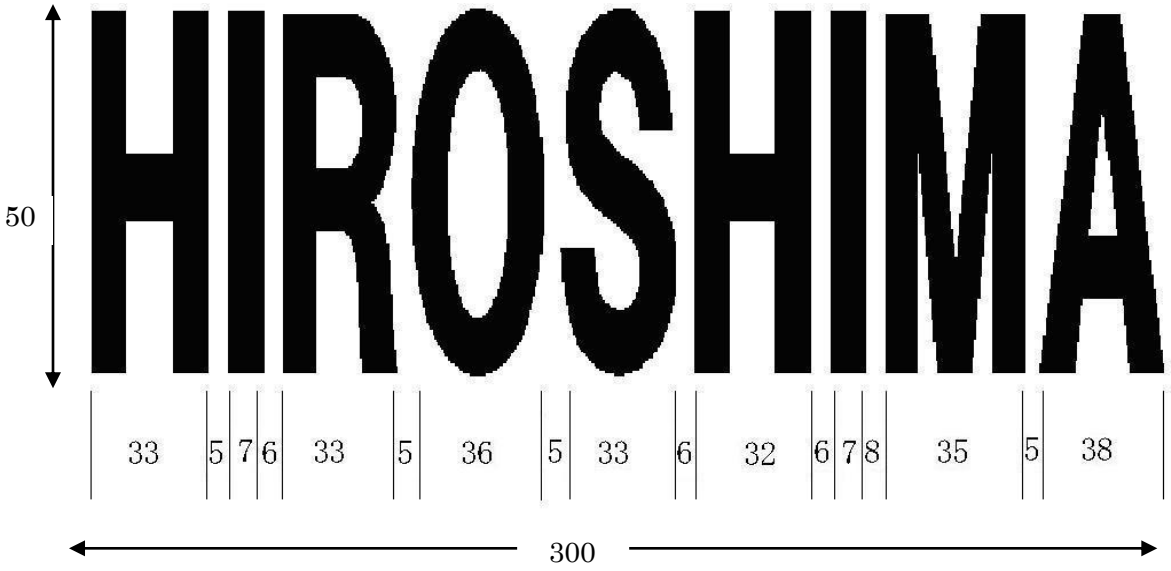
上衣　後ろ



寸法表示はＬサイズを例とする。

【別図３】

背　文　字

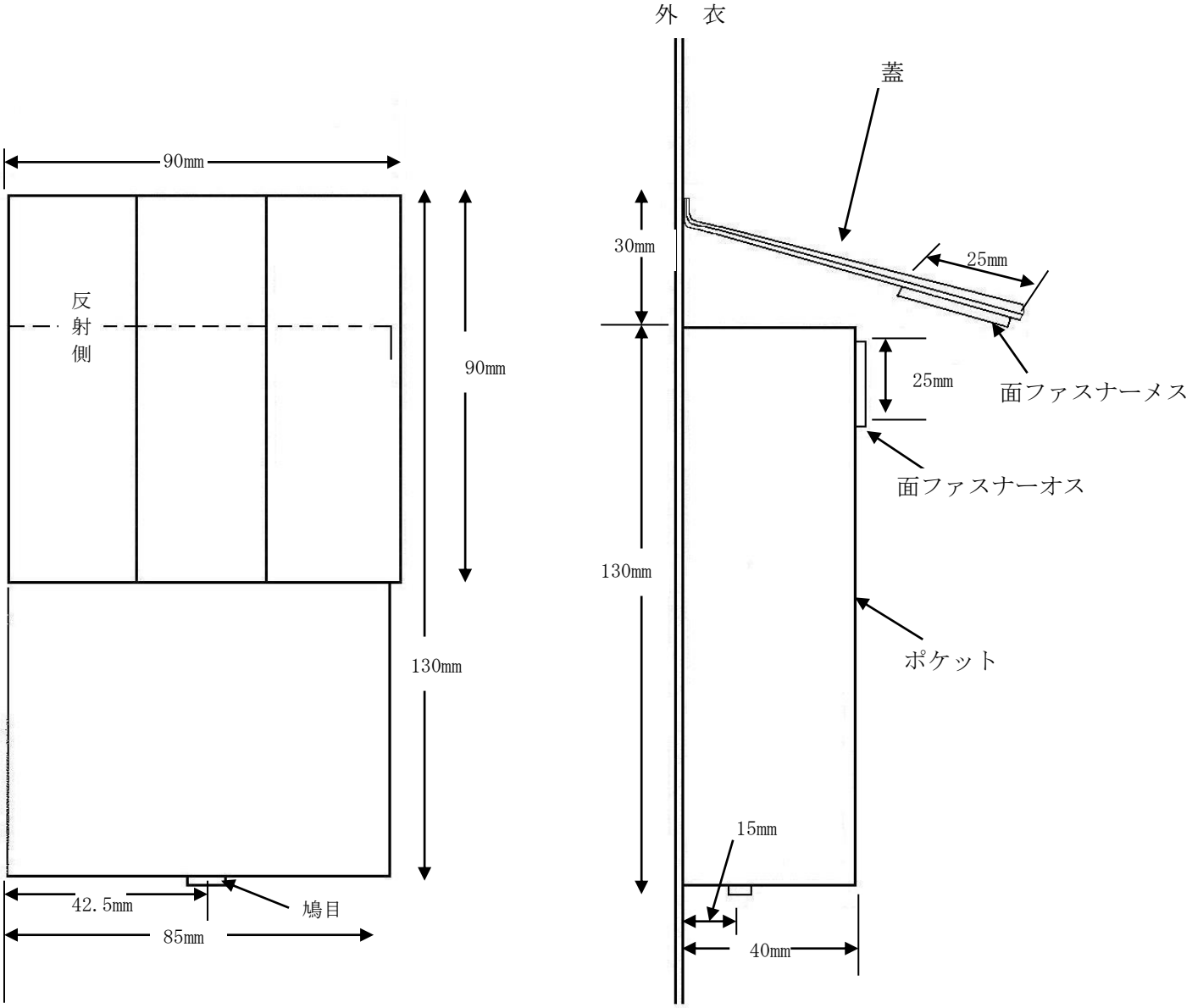


（単位㎜、寸法許容　差：±5㎜）

文字は印刷として、色は黒。
線の太さは　ヨコ：８㎜
　　タテ：７㎜
　　斜め：６㎜

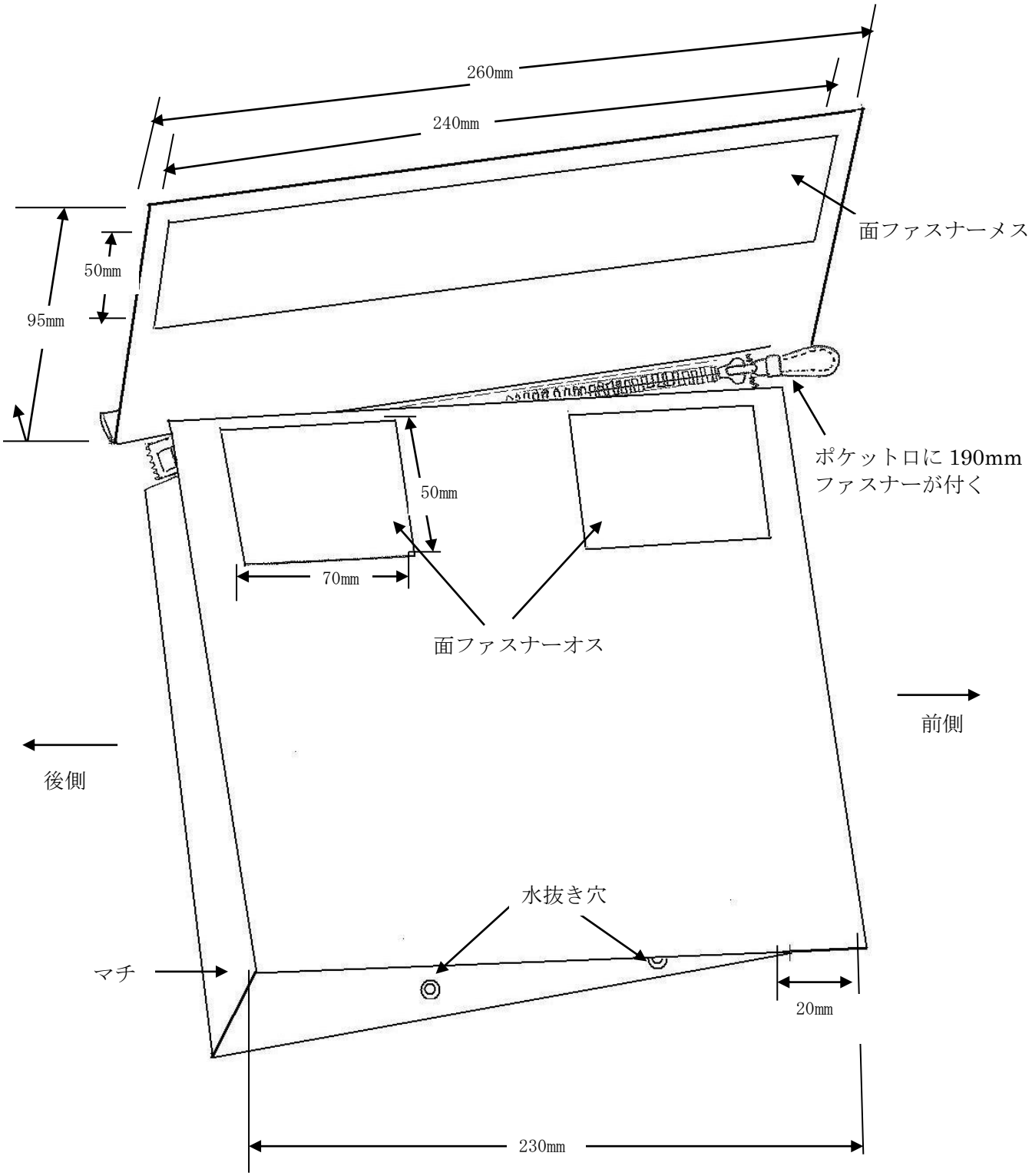
【別図４】

消防無線ホルダー
（蓋付きポケット）



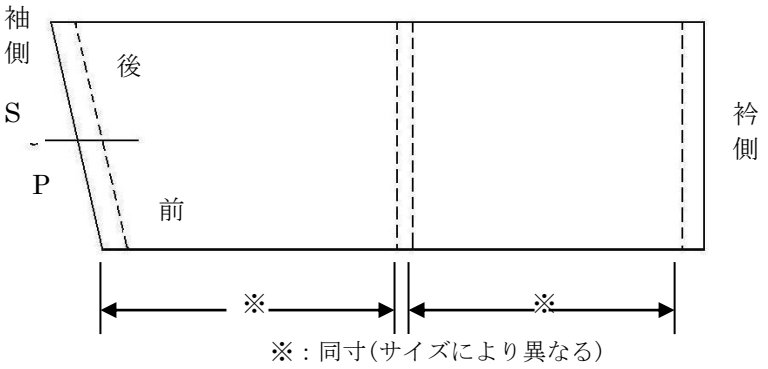
【別図５】

上衣　裾　ポケット

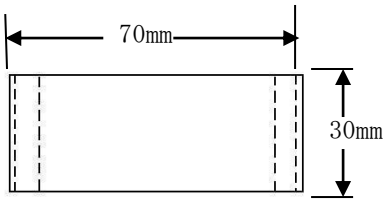

260㎜
240㎜
面ファスナーメス
50㎜
95㎜
ポケット口に 190mm
ファスナーが付く
50㎜
70㎜
面ファスナーオス
前側
後側
水抜き穴
マチ
20㎜
230㎜

【別図６】

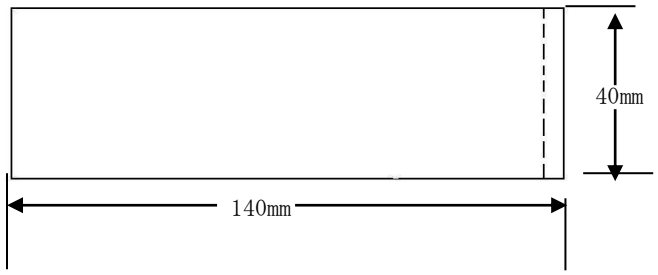
肩　章



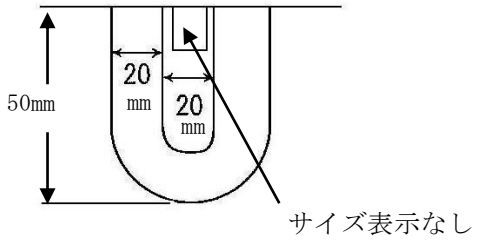
スピーカーマイクホルダー



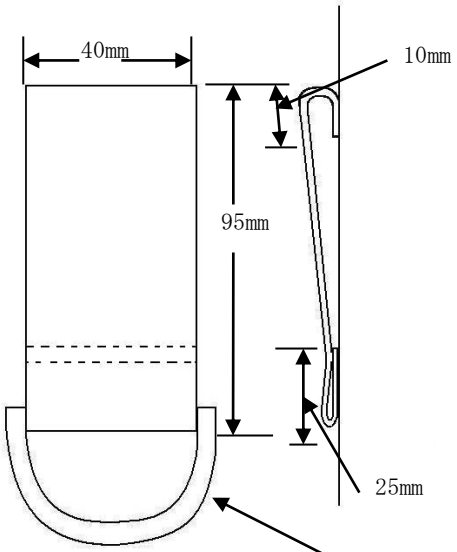
署活無線固定布



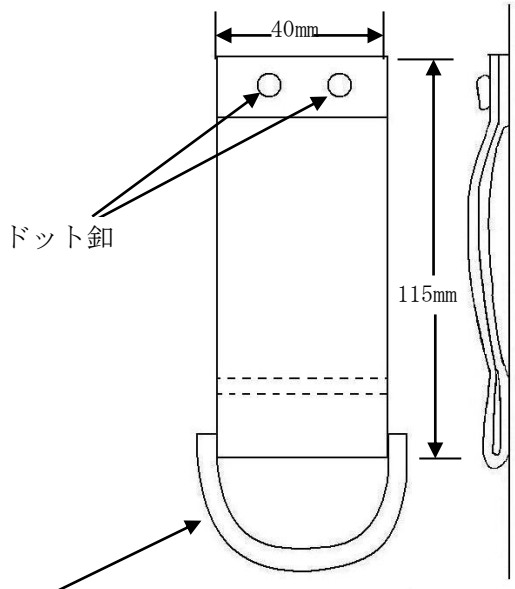
衿吊り



右ベルト通し



左ベルト通し

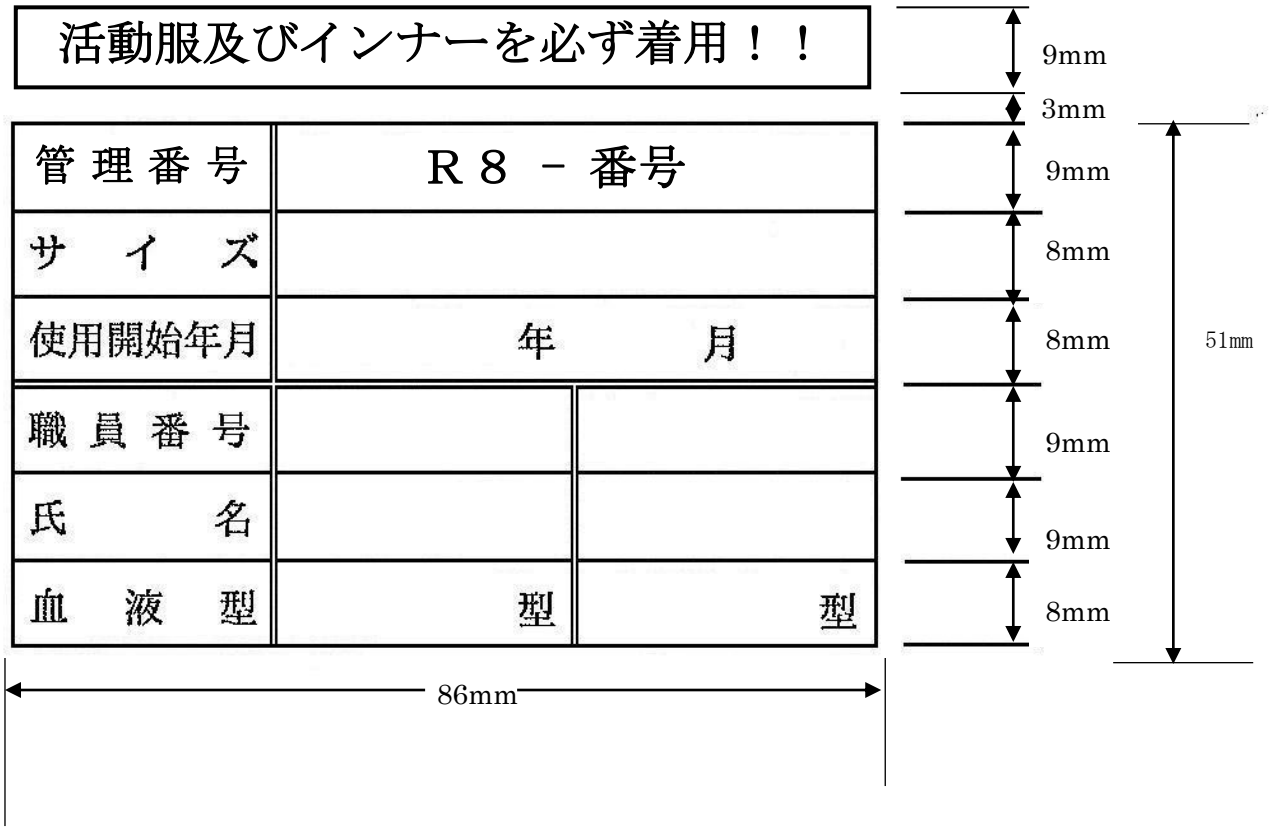


D 環

【別図７】

片　布
（上衣・ズボン）
※上衣のみ「活動服及びインナーを必ず着用！！」と記した警告表示（※１参照）を添付

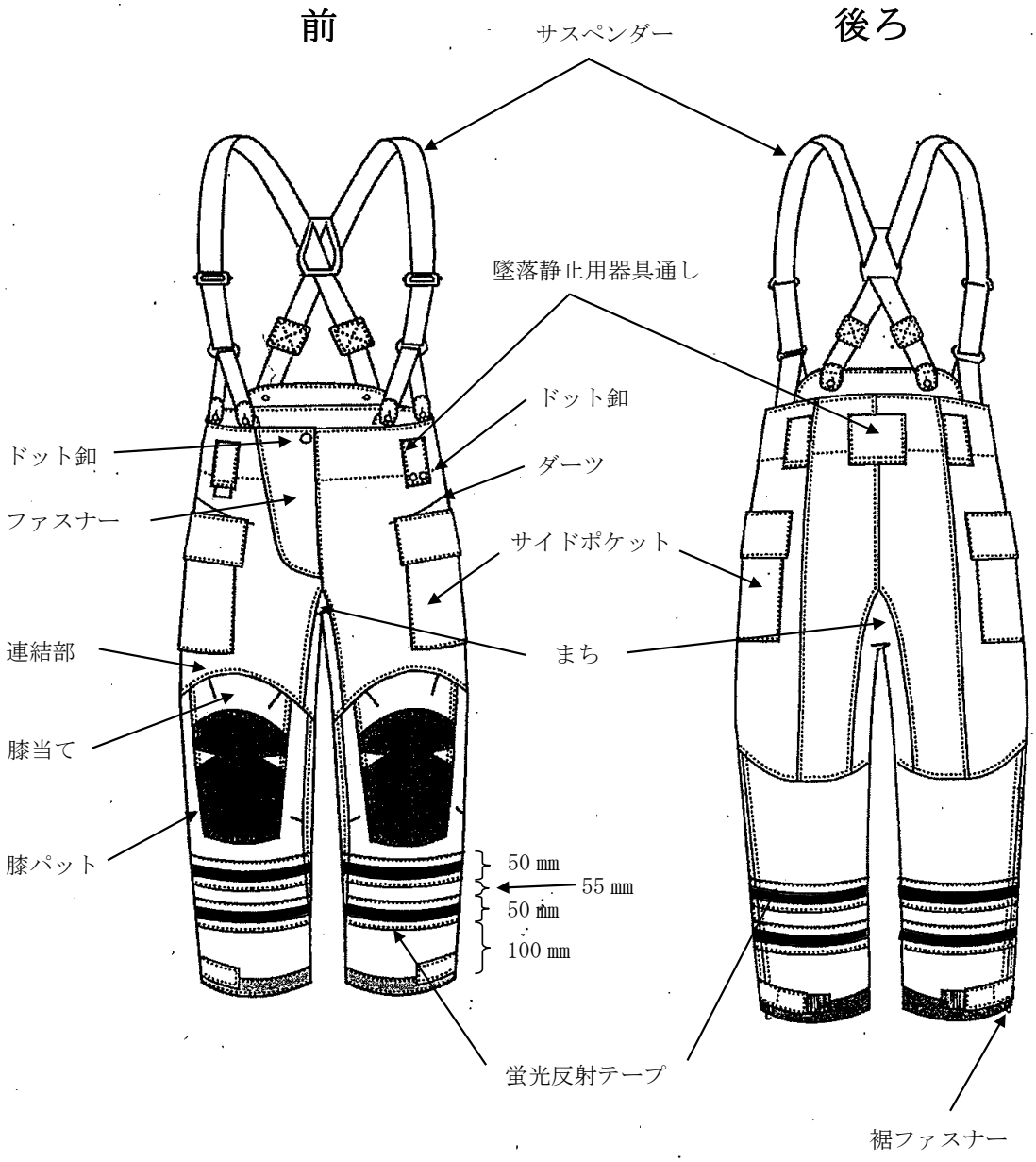
（※１）



※管理番号の「番号」については、購入後別途指示する。

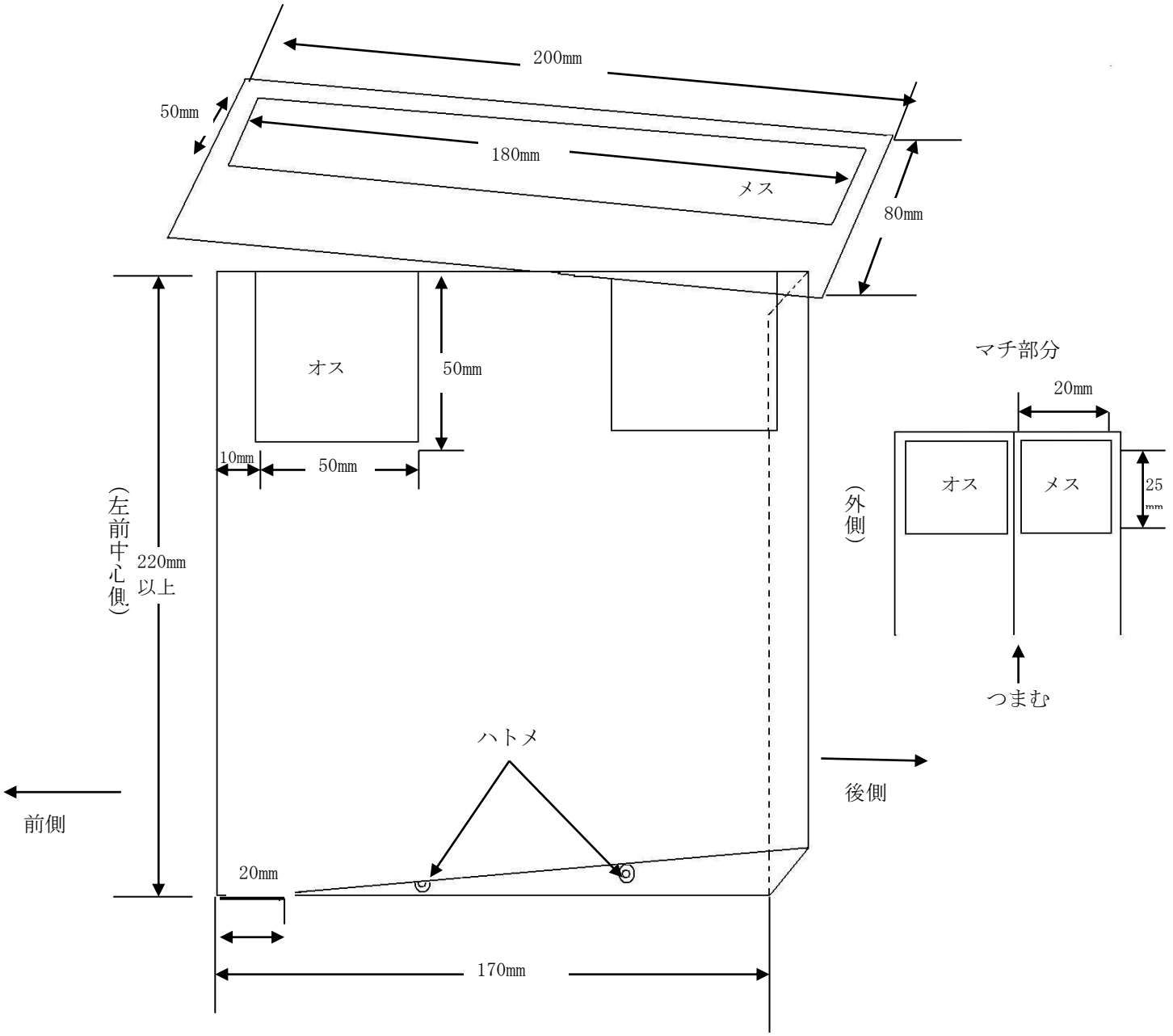
【別図８】

ズボン


前
後ろ
サスペンダー
墜落静止用器具通し
ドット釦
ダーツ
ドット釦
ファスナー
サイドポケット
まち
連結部
膝当て
膝パット
50 ㎜
55 ㎜
50 ㎜
100 ㎜
蛍光反射テープ
裾ファスナー

【別図９】

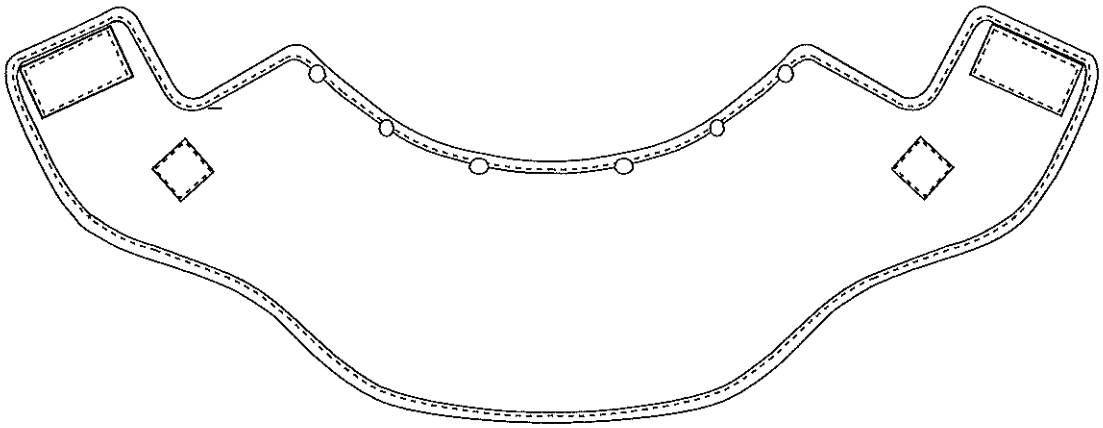
サイドポケット



※ 右ポケットは対照とする

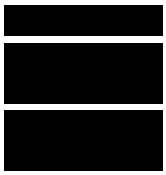
【別図１０】

し こ ろ



【別図１１】

しころ反射線

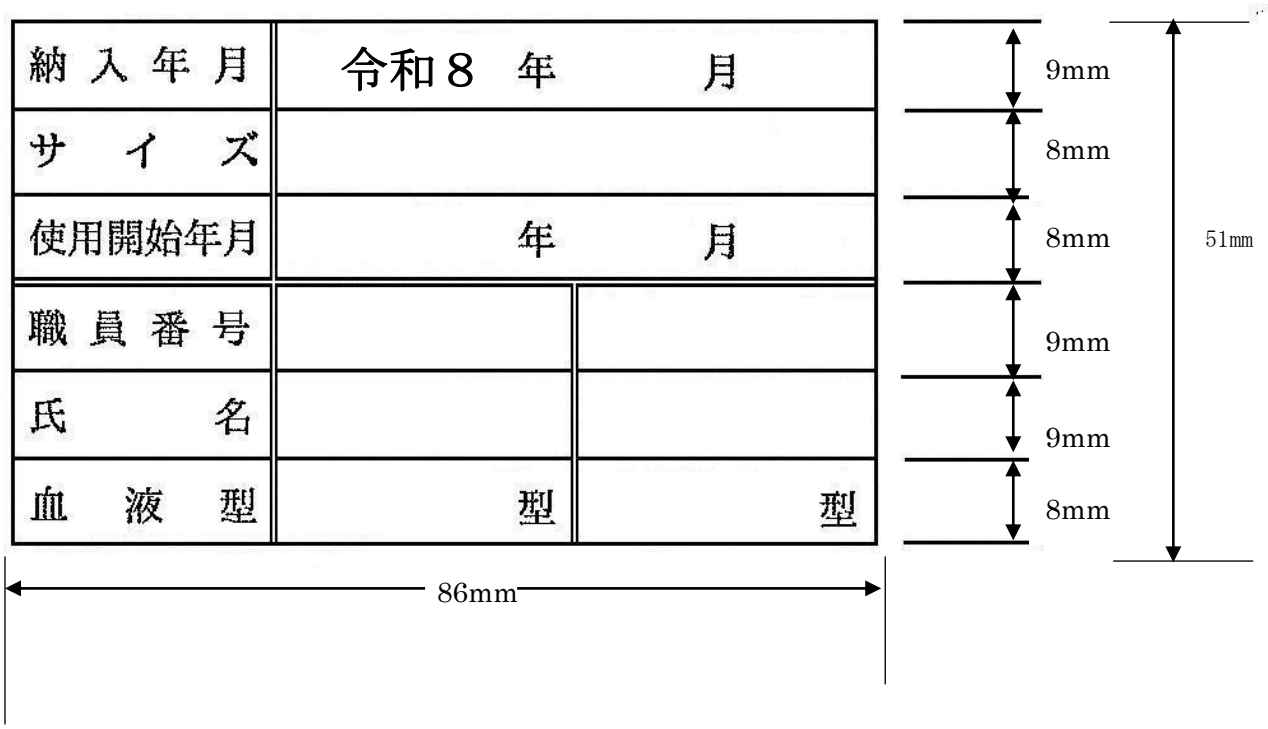
職　名　等	表　示　幅	
指揮調査隊員 消防機動隊員		10 ㎜
各隊隊長 （指揮調査隊長含む） （消防機動隊長除く）		10 ㎜ <10 ㎜> 25 ㎜
警防副司令官 海上災害担当司令 消防機動隊主幹		25 ㎜ <10 ㎜> 25 ㎜
警防司令官 海上災害担当課長 安芸太田出張所長 警防部警防課長 消防機動担当課長		25 ㎜ <10 ㎜> 10 ㎜ <10 ㎜> 25 ㎜
署　　長		25 ㎜ <10 ㎜> 25 ㎜ <10 ㎜> 25 ㎜
警　防　部　長		20 ㎜ <5 ㎜> 20 ㎜ <5 ㎜> 40 ㎜
局　　長		20 ㎜ <5 ㎜> 40 ㎜ <5 ㎜> 40 ㎜

備考

反射線の色はオレンジとする。

【別図１２】

片　布


納入年月
令和８　年　　月
サイズ
使用開始年月
年　　月
職員番号
氏　　名
血液型
型
型
9mm
8mm
8mm
9mm
9mm
8mm
51mm
86mm

【別添（参考)】　　当局の指定する夏活動服及びインナーシャツの生地性能等一覧

⑴　上衣

仕様（規格）	用　　途
表生地　A （表１参照）	前身頃、後身頃、台衿、胸ポケット（雨蓋含む） カフス、前立、衿、袖、剣ボロ
表生地　B （表２参照）	後身頃（ヨーク)、肩章、衿縁

⑵　ズボン

仕様（規格）	用　　途
表生地　A （表１参照）	前身頃、後身頃、腰帯、天狗、前立、脇ポケット、ポケット雨蓋 ベルト通し

生　　地　　A　　表１

項　　目	規　　格
混　紡　率	メタ系芳香族ポリアミド　７５％（±３％） パラ系芳香族ポリアミド　　５％（±２％） 再生ポリエステル　　２０％（±３％）
見掛番手	タテ、ヨコ共　４０番手双糸　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６
組　織	１／１平織　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６
密　度	タテ　２４０本以上２９０本以下／１０㎝　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６ ヨコ　２１０本以上２６０本以下／１０㎝
質　量	１５０以上１８０以下ｇ／㎡　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６
引張強さ	タテ　８３４Ｎ以上　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６ ヨコ　６８７Ｎ以上　　ラベルドストリップ法
引裂強さ	タテ　　２５Ｎ以上　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６ ヨコ　　２０Ｎ以上　　ベンジュラム法
洗濯収縮率	タテ、ヨコ共　２．０％以下　ＪＩＳ　Ｌ　１０４２　Ｇ法
洗濯後のしわ	３．０級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６　Ａ法
染色方法	芳香族ポリアミド　原液着色
染色堅牢度	耐光　３級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　０８４２ 洗濯　４級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　０８４４　Ａ－２号 汗　　４級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　０８４８　Ａ法 摩擦　４級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　０８４９　Ⅱ形
難燃性	炭化距離　１０㎝以下　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９１　Ａ－４法 残炎時間　　１秒以下　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９１　Ａ－４法 余じん時間　１秒以下　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９１　Ａ－４法
帯電電荷密度量	７μＣ／㎡未満　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９４　Ｃ法 導電繊維混用率　１％以内
限界酸素指数	２８．０以上　　ＪＩＳ　Ｋ　７２０１　Ｂ－１号

生　地　B　　表2

項　　目	規　　格
混　紡　率	メタ系芳香族ポリアミド　６７％（±５％） パラ系芳香族ポリアミド　　３％（±２％） 再生ポリエステル　　２０％（±５％） 難燃レーヨン　　１０％（±５％）
見掛番手	タテ、ヨコ共　４０番手双糸　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６
組　織	１／１平織　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６
密　度	タテ　２４０本以上２８０本以下／１０㎝　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６ ヨコ　２１０本以上２５０本以下／１０㎝
質　量	１５０以上１７０以下ｇ／㎡　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６
引張強さ	タテ　７５０Ｎ以上　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６ ヨコ　７００Ｎ以上　　ラベルドストリップ法
引裂強さ	タテ　　２５Ｎ以上　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６ ヨコ　　２０Ｎ以上　　ベンジュラム法
洗濯収縮率	タテ、ヨコ共　２．０％以下　ＪＩＳ　Ｌ　１０４２　Ｇ法
洗濯後のしわ	３．０級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９６　Ａ法
染色方法	芳香族ポリアミド　原液着色
染色堅牢度	耐光　３級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　０８４２ 洗濯　４級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　０８４４　Ａ－２号 汗　　４級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　０８４８　Ａ法 摩擦　４級以上　　ＪＩＳ　Ｌ　０８４９　Ⅱ形
難燃性	炭化距離　１０㎝以下　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９１　Ａ－４法 残炎時間　　１秒以下　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９１　Ａ－４法 余じん時間　１秒以下　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９１　Ａ－４法
帯電電荷密度量	７μＣ／㎡未満　　ＪＩＳ　Ｌ　１０９４　Ｃ法 導電繊維混用率　１％以内
限界酸素指数	２８．０以上　　ＪＩＳ　Ｋ　７２０１　Ｂ－１号

インナーシャツ　　表3

項　　目	材料／品番
混　紡　率	本体　　綿５５％　ポリエステル４５％
主　材　料	表地　　ＡＳ００３ＣＴ　Ｃ５５％Ｅ４５％　１７０×４０ フライス　ＡＳ００３Ｆ
副　材　料	消臭テープ
縫　　糸	かがり糸（振り糸）
組　　織	綿混メッシュ天竺